

朝霞第一小学校 教職員の働き方改革の取組状況
(朝霞市立小中学校教職員の業務量管理・健康確保措置実施計画) について

本校では、教職員が心身ともに健康で、児童生徒一人一人により良い教育を提供できるよう、「朝霞市立小・中学校教職員の業務量管理・健康確保措置実施計画」に基づき、教職員の働き方改革に取り組んでいます。

今年度の本校における取組状況について、次のとおりお知らせします。

項目	内容
現状と課題	・教材研究や授業準備等に時間を要することから、時間外在校等が増える傾向があります。 ・児童・生徒指導・教育相談において保護者と丁寧な対応を行う中で、対応に一定の時間を要することがあり、時間外在校等時間の縮減に向けた課題となっています。 ・勤務状況を振り返る機会をつくることにより、業務の効率化や時間を意識した働き方について、教職員の意識が高まり、勤務時間の適正化につながっています。 ・学校行事や会議及び日課の見直しにより、教職員の負担軽減につながっています。 ・学校運営協議会を中心として、PTA(P サポ)、なでしこ応援隊、朝霞ぐらんの会、地域人材等の支援によって、教職員の負担軽減につながっています。
今年度の重点的な取組	・校務のICT化や業務の効率化を進め、教職員の授業準備や児童への指導に集中することができる時間の確保を図ります。 ・教職員間の業務分担や情報共有を進め、特定の教職員に業務が集中しない体制づくりに取り組みます。
その他の取組・今後の取組	・会議の時間短縮や資料の簡素化、情報共有の効率化を継続して進めています。 ・校務支援システム等を活用し、文書作成や情報共有などの業務効率化を進めています。 ・教材や資料の共有を進め、授業準備の効率化を図っています。 ・保護者との連絡について、連絡用アプリ・tetoru を活用し、教職員の負担軽減を図っています。 ・年次有給休暇の計画的な取得を促進し、教職員の心身の健康確保を図っています。 ・今後、業務の分担や進め方について、教職員間で検討し、更なる負担軽減につなげていきます。

市全体の取組・実績について

市内の教職員の時間外在校等時間の状況や、朝霞市教育委員会が実施している教職員の働き方改革に関する主な取組については、以下をご覧ください。

↓ [朝霞市教育委員会「教職員の働き方改革について」\(下記リンクをクリック\)](#)

[教職員の働き方改革 - 朝霞市](#)